

超密着！世界の“^{すご}凄ワザ”キング

7月20日（土）午後9：00～10：30 BSプレミアム

技術の達人『^{たくみ}匠』。世界各地の凄すぎる^{たくみ}匠たちに密着し、その驚くべき仕事ぶりを目撃する。アメリカ、ミシガン州。五大湖にかかる全長約8キロ、世界有数のつり橋『マキナック橋』。1957年に誕生した、美しい地元の大動脈で、冬は湖が凍る地域の生命線だ。その巨大橋を守る^{たくみ}匠は、トレスティン・フォーゲルソングーさん。超過酷な仕事…それは強風で揺れる中、なんとつり橋を支える、湖面から高さ168mの柱の上に立って、補修と塗装を行うことだ。チームで重装備を背負い、命綱で体を支えながらの塗装作業、まさに極限の技。この作業がなければ巨大橋は朽ち果てるのだそう。^{たくみ}匠が愛するのは、「五大湖を一望する360度のパノラマ」だ。カナダのニューファンドランド島には、1万年前の氷河から流れてくる巨大冰山を回収する^{たくみ}匠がいる。元漁師の冰山ハンター、エド・キーンさん。狙う特大の冰山は、海中の巨大さがわかりにくく、しかも崩れやすい。リスクを顧みず冰山に巨大重機と大型網をもつ専用船を近づけ、アームで1トンの氷を回収。ひと山で2千万円の大儲けになることもある。採取した氷は、ウォッカをつくる最高の天然水として地元工場へ。土に触れず砂や肥料の汚染がない冰山は味も格別だ。

番組では、アメリカの世界一の竜巻発生地帯で、甚大な被害を食い止めようと、竜巻を調査する命知らずの^{たくみ}匠も取材。スケール感ハンパない“世界の^{たくみ}匠”に超密着し、『^{すご}凄ワザ』を目撃する。過酷な仕事場での『絶景』もあわせ、ハラハラドキドキの一部始終を堪能していく。